

フットケアに特化した看護師のキャリアアップ講座

募集要項



足のナースステーション High five

〒812-0011

福岡県博多区博多駅前 3 丁目 13-15 番地

電話番号 (092) 292-6556

FAX 番号 (092) 292-6554

URL <https://f-nursestation.com>

ごあいさつ

メディカルフットケアとは、特に医療的な視点から足の病変に対して行うケア（手技）を意味しています。看護師が行うメディカルフットケアは、糖尿病足病変の定義である神経障害や抹消血流障害を有する糖尿病患者の下肢に生じる感染、潰瘍、深部組織の破壊性病変の発生機序と病態について足の観察とリスクアセスメントの経験・知識に基づきフットケアを行うことで悪化予防につなげる効果があり、2008年に糖尿病合併症管理料として診療報酬に加算され、2016年度に新設された診療報酬改定では、フットケアを適切に行っている透析施設で管理料として下肢末梢動脈疾患指導管理加算を得ることができるようになりました。また、昨今の高齢化社会による在宅医療の推進が目標とされる社会状況のなか、在宅医療や介護福祉の現場でもその効果は高齢者が寝たきりになる大きな要因である「転倒による骨折の予防」・要介護・要支援の原因疾患1位である「認知症の予防」、更には「健康寿命を延ばす効果」としてメディカルフットケアの重要性や存在感が高まっています。

そのフットケアスキルを身につけることは、看護師が専門的な働き方を広げる方法のひとつであり、看護師のキャリアとして自分らしくあるための生き方、働き方を問い自分自身の成長に繋がられる・変革できる力として自立できる手段と考えています。

今回、足のナースステーションで開設するフットケアに特化した看護師のキャリアアップ講座では、皆様の自立する力を身につけることを目的として、既に医療・介護・福祉施設の現場でメディカルフットケアを業務展開する独立看護師や理学療法士と事業コンサルティングプランナーらが講師となっており、専門的な働き方がイメージできるような施設実習を取り入れ、更には足に対する熱意だけでは難しい企業経営や運営の考え方を含め育成します。

医療変革に流動し、看護の使命を全うしうる志し高いフットケアを目指して。

代表 井上祐子（いのうえひろこ）

看護師

日本フットケア学会認定指導士

佐賀県糖尿病療養指導士

フットケアに特化した看護師のキャリアアップ講座

【理念】

「看護師の働き方と歩みを支え、病める方々の思いを看取り下肢救済に貢献する。」

【日常五心】 常に病める方々の思いを優先し、真心と優しい心で笑顔づくりに努めます。

1. 「はい」という素直な心
2. 「すみません」という反省の心
3. 「私がします」という奉仕の心
4. 「おかげさま」という謙虚な心
5. 「ありがとう」という感謝の心

【行動指針】

1. 倫理的感性を磨き、人間の尊厳に基づく多職種との連携と調和を図ります。
2. 相手の思いを尊重し、個人の意志に寄り添い行動します。
3. 自分の考え方や行動に対し「看護観を問い」、全ての発言と行動に責任をもちます。
4. 基本を中心に修練を重ね、振り返りの経験から自己成長を目指します。
5. 看護のプロとしての自覚をもち、常に新しい情報から看護現場に即した学びを提供します。

【教育期間および授業時間】

教育期間：

① 「メディカルフットケア実践コース」

2020年1月18日（土）～5月27日（日）

毎月、第3土・日（5か月間計10日間）授業時間：10時～19時

※5月の臨地実習については、毎週・火・水曜日の連日にて調整予定

② 「マネージメントコース」

2020年7月18日（土）～11月22日（日）

毎月、第3土・日（5か月間計10日間）授業時間：10時～19時

※詳しい受講プログラム・日程につきましては、足のナースステーションホームページ
(<https://f-nursestation.com/careerup/>)にて閲覧下さい。

【募集要項】

フットケアに特化した看護師のキャリアアップを図り自立する力を身に着けることを目的として、以下の要綱で募集します。

1. 募集定員各コース 10 名（最下遂行人数 7 名にて養成講座実施予定）

・「**メディカルフットケア実践コース**」10名

・「**マネージメントコース**」10名

2. 出願資格

1) 日本国の看護師免許を有すること。

2) 看護師免許取得後、看護実務経験が通算 5 年以上であること。

3) 現在、足病変を患う方々へのフットケアに携わっていることが望ましい。

3. 出願手続

1) 受付期間 2019 年 9 月 1 日～2019 年 11 月 30 日まで※当日消印有効

※出願書類一式は「簡易書留」にて郵送してください。

4. 出願から受講までの流れ

1) ホームページ (<https://f-nursestation.com/careerup/>) 上の受講申し込み画面

より、指示される基本情報の事前登録を完了し送信ボタンを押してください。

※事前登録された後、同時に登録 e-mail アドレスにも事前登録確認メールが配信されます。

2) 願書 URL 画面より出願書類をダウンロードします。

ダウンロードした出願書類に必要な事項を全て記入し、「簡易書留」にて事務局まで 郵送して下さい。

送付先

〒812-0011

福岡県博多区博多駅前 3 丁目 13-15 番地 足のナースステーション 事務局宛

※封筒余白に「養成講座受講願書在中」と朱書きしてください。

〔出願書類一式〕

① 受講願書（様式 1）

② 看護師免許証の写し（A4 版縮小コピー）一部

3) 事務局に出願書類が届き次第、書類審査・事前説明会日の連絡・調整と実施を致します。

4) キャリアアップ講座受講合・否のご連絡をハガキ・電話にて致します。

5) キャリアアップ講座受講決定後、指定の銀行口座に受講料を振り込んでください。

※振込期限：2019 年 12 月 10 日まで

※振込手数料はご負担をお願い致します。

◎キャリアアップ講座受講料

①「メディカルフットケア実践コース」 350,000 円（税別）

（テキスト代・講習費・臨地実習費）

※（養成講座で使用するフットケア器材費は別途後日 150,000 円程度必要となります。）

②「マネジメントコース」 400,000 円（税別）

内訳（テキスト代・講習費）

※受講料は3回まで分割可能です。ご相談ください。

〔振込先〕

西日本シティ銀行 本店営業部 普通 3439887

足のナースステーション 代表 井上祐子（イノウエ ヒロコ）

5. 事務局お問い合わせ先

足のナースステーション <https://f-nursestation.com/toiawase/>

1、ホームページ (<https://f-nursestation.com/careerup/>) にて事前登録 完了

2、出願 URL 画面より書類をダウンロードして必要事項を記載完了 出願書類一式を「簡易書留」にて事務局へ郵送

3、書類審査・事前説明会

4、受講についての合・否連絡（ハガキ・電話にて個別に連絡致します。）

5、指定の銀行口座に受講料を振り込

6、受講

【 講師紹介 】

担当：フットケア看護・キャリアアップ講座総括

井上 祐子 先生

看護師/フットケア指導士/佐賀糖尿病療養指導士

1992 年より透析看護師としてフットケア・下肢救済に携わり、足病変の予防から治療に難渋し救済できない方々の看護過程において支え寄り添いながら思いを看取るすべと治療に格闘。在宅医療の推進が目標とされる社会状況や医療改定により、2015 年フットケアに特化した 垣根のない独立看護師として、下肢救済を願い在宅連携の基盤づくりやゲートキーパー（架け橋）として足のナースステーション High Five を設立し事業展開する。現在は、医療現場でのメディカルフットケアについてのスタッフ教育や体制づくり・介護施設での高齢者 に対するフットケア・在宅診療や訪問看護ステーションと提携して多科・多職種医療連携 を担う下肢救済・フットケアの啓発をライフワークとして活動している。尚、

足もと元気・健康寿命サポート事業として、知的障害児童・難病を患う方々への歩行を支えTEAMフットサポーター事業として社会貢献を行う。

(活動) 日本下肢救済・足病学会九州沖縄地区評議員/佐賀実践フットケア研究会副代表

担当 創傷管理

大分岡病院 副院長、創傷ケアセンター長、形成外科部長 古川 雅英先生

1989年 大分医科大学医学部卒業。長崎大学形成外科入局

1993年 大分医科大学歯科口腔外科入局

1995年 形成外科専門医取得

1998年 大分医科大学付属病院歯科口腔外科 助手

2005年 大分岡病院 マキシロフェイシャルユニット部長

2009年 学位取得

2010年 大分岡病院形成外科部長、創傷ケアセンター長

2012年 大分大学臨床教授

2015年 大分岡病院 副院長 現在に至る

全国的にも珍しい1施設完結の創傷ケアセンターで、糖尿病、透析患者の救肢治療を積極的に行っています。

皆さんと一緒に患者さんのフットケアを考えたいと思います。

担当：訪問看護を企業化するためのノウハウと準備・運営

城戸 麻衣子 先生

看護師 曾祖母を在宅で看取る体験から看護に興味を抱き看護師を目指す。

老人保健施設での職務中に、自宅での生活を望まれる高齢者や有後遺症者の方々が自宅での生活について望まれても選択出来ない課題に直面し、2008年10月佐賀県看護教会訪問看護ステーション入職 訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護サービス「野の花」で在宅看護を学ぶ。

2018年4月より、一般社団法人ライフナビゲート在宅看護センター佐賀ほっこりを開所
ライフナビゲートは、「生命・暮らし・生涯」の3つのLifeを支えます。

「ほ：hospitality 思いやり・真心をもって」

「つ：two-communication 双方向の意思伝達があり」

「こ：core 利用者様を中心とした」

「り：recreation 休養と気分転換をお届けする」

(活動) 2017年日本財団在宅看護センター起業家育成研修 第4期 修了

担当：接遇

田中 恵子 先生

Mission Will (ミッションウィル) 代表/医療秘書学修士 2008 年 1 月より、「医療」、「福祉」そして「介護」を主に、社会人を対象とした意識改革教育に携わる。

医療接遇における基本スタンスは” For the patients” 。『患者本位』 をキーワードにした、品格に心の温かみを付加した接遇をめざし、「医療には医療の接遇 がある」という持論をもつ。実態に即したケーススタディや、身近なテーマを活用した実践研修は、わかりやすく即戦力になるとの評。さらに、企業内研修では、「個の心と形を 磨くことが社格を高め、互いに関心を持ち合うことが組織力を強める」をモットーに、自他尊重を土台とした、「ともにより良く生きる」ための接遇、ビジネスマナー、コミュニケーションスキルを社会へ広く伝えている・医療や福祉・介護で働くすべての方の役立つ ために (社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー)

- ・心理学的アプローチは、メンタルヘルス対策、組織風土の改善に効果的 (交流分析士 1 級、米国 NLP 協会認定 NLP プラクティショナーコース修了)
- ・質の高いビジネスマナーやスキルを伝授 (秘書検定 1 級、ビジネス文書検定 1 級、サービスマナー検定 1 級)
- ・科学的根拠を実証した研究に基づく研修内容 (医療秘書学修士)

担当：税理・税務関係

祝部 修子 先生

ほうり税理士事務所 税理士 一般企業で仕事を約 10 年間経験したのち、税理士事務所に転職。税理士事務所で勤務の傍ら税理士資格を目指し、2009 年税理士試験合格。

2010 年 10 月にほうり税理士事務所を開業。

2013 年より一般社団法人女性起業家スプラウト役員に就任、税務支援相談員として幅広く活動。

その他 CFP®認定者、経営革新等支援機関認定事務所、九州経済産業局とエンジェル税制制度の資料制作などにも取り組む。

〔所属〕九州北部税理士会福岡支部 NPO 法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会
一般社団法人女性起業家スプラウト 一般社団法人日本ライフプラン研究所

担当：ブランディング

槌野 磨 先生

シュンビン株式会社 建築デザイナー ブランディングを起点とした「ブランド力が上がる空間作り」「売上げが上がる空間作り」の店舗デザインを行う。

中小企業向け専門家派遣事業、専門家登録。多業種の中小零細個人事業主より相談を受け、集客・空間作り・広告の指導助言を行っている。

〔資格〕・インテリアコーディネーター・ブランドマネージャー認定協会 ブランドマネージャー2 級

担当：除圧・バイオメカニクス・医療介護におけるビジネスマインド・事業計画の採算シミュレーション

岡橋 伸浩 先生

(認定資格) 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 MBA (Managerial Business Administration) 「足と靴のフットケア協会」 認定インストラクター & 認定アドバイザー 2002 年に米国の足病医師たちとミレニア・ウンド・マネジメント社を立ち上げ、下肢の慢性創傷を治療する日本の責任者として活動。下肢の慢性創傷の治療を専門にする創傷ケアセンターを全国の 28 病院に設立させ、治療プログラムを 7 年にわたりマネージメントをしてきた。その間、5,000 名の患者様の足の治療を運用し、他院で足切断を宣告された患者の 76%の切断回避を実現した。その経験から現在の所属で、福岡に在籍してからも九州全域、沖縄、山口、広島までのエリアで実践フットケア研究会の総合プロデュースを担い、10 年にわたり実技実践の普及に努めている。また、自らも常時 20 病院程度のバイオメカニクスを応用したフットウェア外来を担当し臨床現場で経験を重ねている。

(学会・研究会) 慶應義塾大学経営管理学会会員、日本病院管理学会会員 日本フットケア学会会員、日本下肢救済足病学会会員 ほか

(活動) NPO「在宅かかりつけ医を育てる会」理事 (1997 年発足時～) NPO「より良い地域医療を応援する会」理事 (2010 年発足時～)

NPO「日本爪ケア普及協会」理事 (2018 年発足時～) 実践フットケア研究会 総合プロデューサー

(論文) 在宅中心静脈栄養法の入院と在宅のコスト比較、在宅中心静脈栄養法の労務費分析他

(著書) 「MBA 10 人の提言」、「始めよう在宅医療 21」他

担当：ホームページ作成・SNS／Instagram／Youtube チャンネル登録・SNS活用と配信

弟子丸 雅理先生

富士通 FOM(現 OA インストラクターとして活動ののち、地元情報誌編集営業を経験、あらゆる業種の取材、ライティング、広告制作を行う。その後独立、佐賀市によるベンチャー企業インキュベートルーム入居のプレゼンを通過、地元情報ウェブマガジン企画運営を開始。ハーモニアスハート(動物の自然の共生活動団体)で、H22 佐賀市提案公募型協働委託事業に応募 12 団体中 1 位で通過、佐賀市との動物共生イベントを開催。以後 4 年間佐賀市と協働イベントを開催。現在はウェブをメインとした情報発信、イベント企画を行っている。佐賀運営・中小企業向け専門家派遣事業、専門家登録。主に女性向け中小企業・個人へのコンテンツ制作、運用に関するアドバイスをを行っている。またウェブショップ管理・運用、管理代行も行う。

